

よ
与 ぶ
布 ど
土
ダ ム



与布土ダムに関する御意見・御質問は下記までお問い合わせ下さい。



さわやかな県土づくり

兵庫県但馬県民局 県土整備部

八鹿土木事務所

〒667-0022 兵庫県養父郡八鹿町下網場320
TEL.079-662-2126(代) FAX.079-662-7384
http://web.pref.hyogo.jp/tajima/kendo_youka/

与布土ダム建設の目的

与布土川は、その上流部が粟鹿山を源流とする溪流河川であり、河川こう配が急となっているため、昔から下流の集落や水田などに対する洪水等の被害を発生させる原因となってきました。

このような状況のため、昭和30年代頃から国の災害助成事業等の治水事業が行われ、下流の集落や水田などの安全性を高めてきましたが、山東町の市街化に伴う与布土川の沿川開発により、河道拡幅等の河川改修による水害対策が出来ない状況となっており、ダム建設による洪水の防止対策が必要となっています。

洪水の被害

与布土川は急流河川であるため、昔から幾度となく大雨による洪水被害に見舞われてきました。水害をもたらす主な降雨は概ね台風型と梅雨前線型によるものに分けられますが、特に台風が流域の東部を通過する場合に流域に大雨をもたらすことが多い傾向にあります。

過去の主な災害は、昭和40年の台風23、24号による河川氾濫、昭和62年の台風19号、平成2年の台風19号による河岸の決壊、氾濫などがあり、古くからこのような事態が繰り返されています。さらに、近年は沿川の市街化がすすみ、洪水被害の対象となる家屋等はますます増加傾向にあります。

また、与布土川は「山東町の水がめ」として水道や農業に利用されていますが、昭和53年、平成6年の夏には雨の量が少なく、給水制限や節水を行う必要となる重大な水不足が発生しました。このため、与布土川には貴重な生活用水の確保も必要であり、ダムによる「山東町の水がめ」の安定化についても、地元住民からは強く求められています。

このように、治水（水害を防ぐ）や利水（生活用水などの安定化）について、早急な対応が必要となっており、与布土ダムの建設には大きな期待が寄せられています。



●昭和62年台風19号による与布土川の被害

渇水の被害

洪水とともに流域の人々の生活に甚大な被害を及ぼすのが渇水です。近年でも「平成の大渇水」と呼ばれる平成6年の渇水では、町内の各水源の給水機能が低下し、公立学校のプールへの給水停止、公的施設への給水の一部カットなど、深刻な水不足となりました。

また、平成7年の渇水では、与布土川からの取水量が半分に低下し、流域の人々の生活に大きな被害をもたらしました。

流域の概要

与布土川は、兵庫県で2番目に大きな流域面積を有する円山川の支川で、その流路延長（本川）は約12kmです。粟鹿山（標高962.3m）に源を発し、途中、迫間川、粟鹿川などを合わせ、朝来郡和田山町和田山地先で円山川に注いでいます。

流域は但馬・丹波の国境にあり、古くは山陰道の宿場町として栄え、町内各所で「駅家」などの埋蔵文化財が発掘されていることから、往古の時代より開けていた土地であったことがうかがえます。また、与布土川の水利用は古くから行われ、かんがい用水、水道用水等に利用されており、山東町の発展に寄与してきました。現在、流域には約6,500人の人々が生活を営んでいます。

流域の北部は朝来群山市立自然公園に指定され、豊かな自然が多く残されています。



環境への配慮

兵庫県では与布土ダムの建設に向けた各種の調査を鋭意行ってきました。その中では、自然環境の保全の観点から、動植物の生育・生息環境に関わる各種の調査も実施しており、今後も継続して調査を行っていく予定としています。

これまでの調査では、ダム周辺では猛禽類や両生類をはじめとして貴重な動植物の生息が確認されるなど、周辺流域が豊かな自然環境を有していることが分かっています。

このため、兵庫県では「自然との共生を目指し

た与布土ダム建設事業」をスローガンに、ダム建設による周辺環境への影響に配慮して、ダム周辺の豊かな自然環境を保全しながら、これらの動植物と共生することができるように検討を進めています。

今後も環境に関する各種の調査や検討を継続して行い、専門家や地域の皆様の意見をもとに、自然環境に配慮して「自然との共生を目指した与布土ダム建設事業」を進めてまいります。

今夏の渇水で もるぎ露呈

取水量が減少し、
のびやかな水質が
低下する恐れが
あり、節水を徹底
していただくよう
お願いいたします。

切り札の
与布土地区

山東の水不足深刻に
給水停止 事業所へ節水要請

与布土ダムの概要

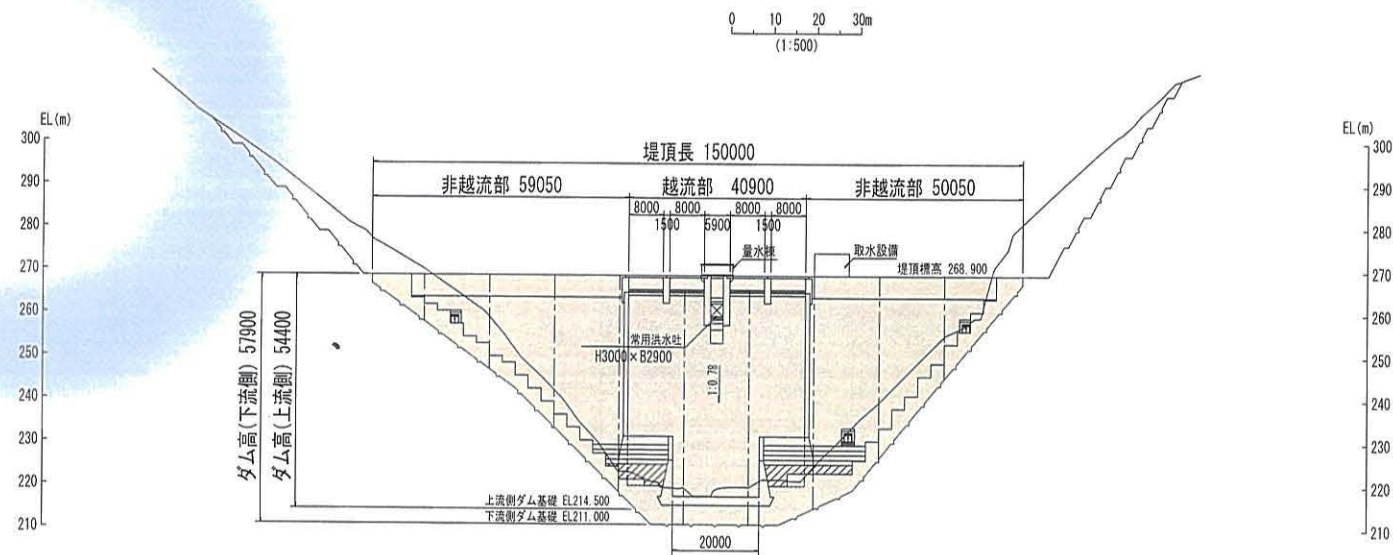
●ダム貯水池諸元

堤体	形式	重力式コンクリートダム
	堤高	54.4m
	堤頂長	150.0m
	堤体積	104,000m ³
貯水池	非越流部標高	EL.268.9m
	集水面積	5.10km ²
	湛水面積	0.06km ²
	総貯水容量	1,080,000m ³
	有効貯水容量	920,000m ³
	常時満水位	EL.259.4m
	サーチャージ水位	EL.265.6m
	設計洪水水位	EL.267.4m

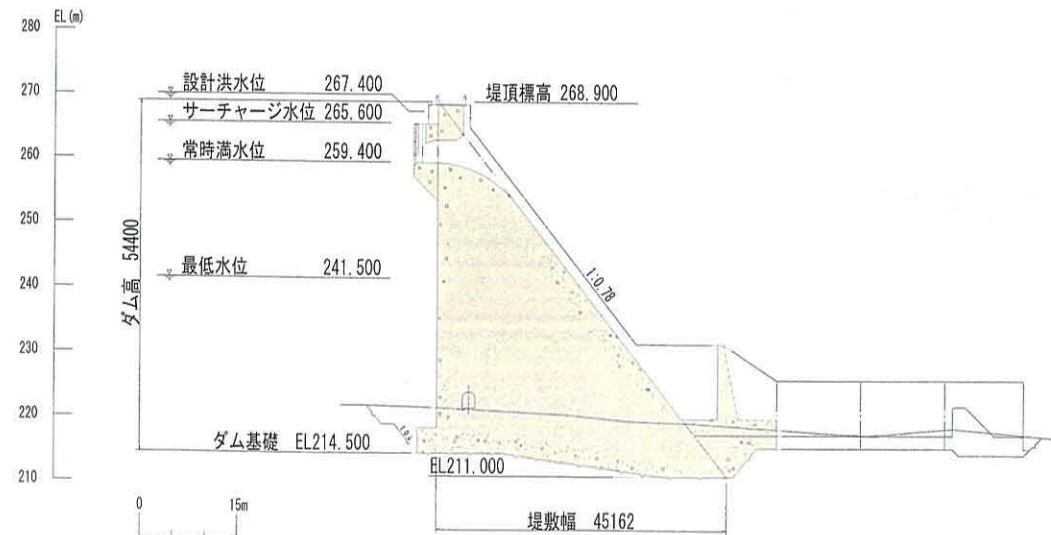


●ダム貯水容量配分図

正面図



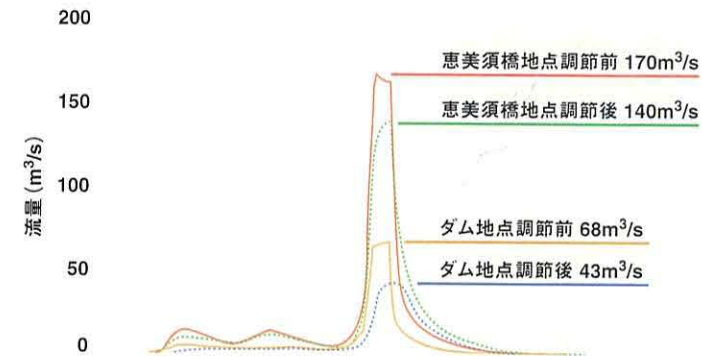
標準断面図



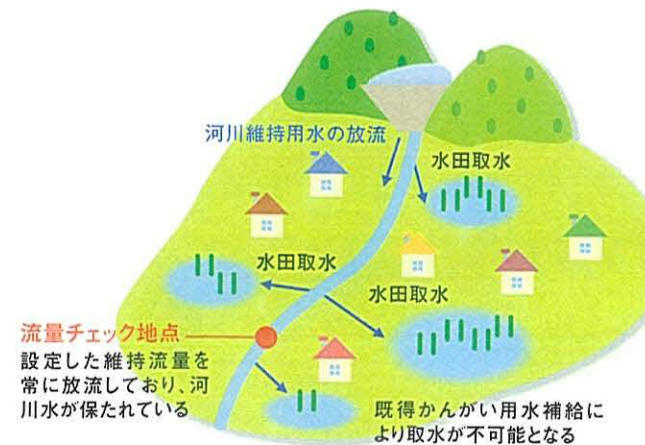
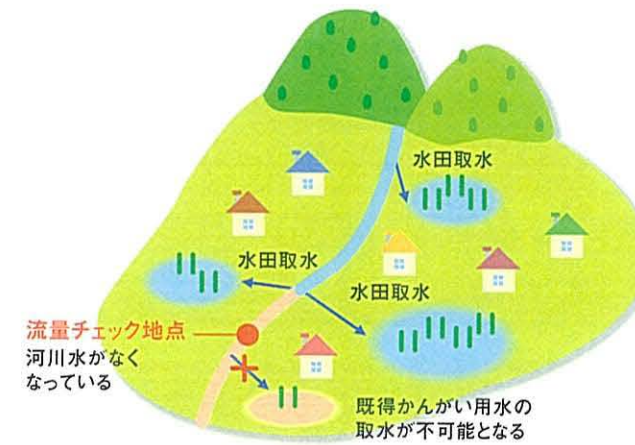
与布土ダムの役割

水害を防ぎます(治水機能)

50年に1回程度おきる可能性のある洪水の規模まで洪水を調節し、下流の河川流量を低減させ、洪水被害を軽減します。これに必要なダムの容量は350,000m³となっています。



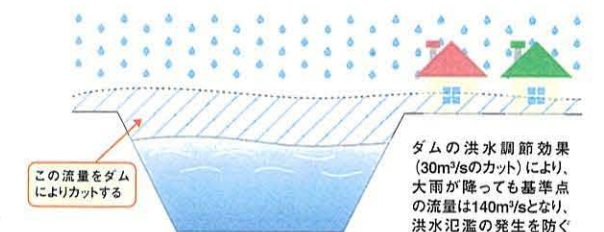
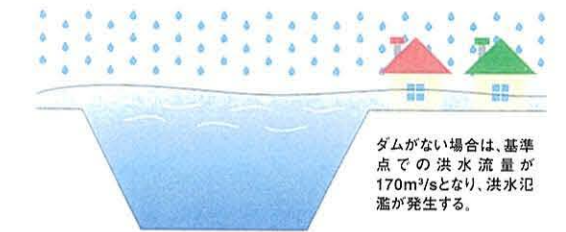
●50年に1回程度発生する洪水時のダム効果



●10年に1回程度発生する渇水時のダム効果



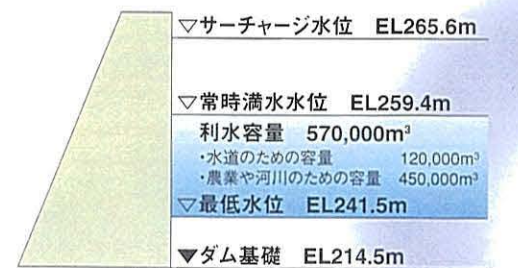
●ダムの治水容量



●基準点調節後140m³/s 水があふれない

生活用水や河川環境の保全のための流量を供給します(利水機能)

与布土ダムでは、10年に1回程度おきる可能性のある渇水(水不足)に対しても安定を確保する計画となっています。これにより、生活用水(水道、農業等)の補給や、本来河川が持っている豊かな水環境を維持するための水を、ダムにより補給します。これに必要なダムの容量は570,000m³となっています。



●ダムの利水容量